

情報通信分野において、独創性・新規性に富む研究開発課題を、大学・独立行政法人・企業・地方公共団体の研究機関などから広く公募し、外部有識者による選考評価の上研究を委託することで、地域や研究開発実施者に主体性のある先端技術の研究開発を支援する競争的資金

(1) ICT イノベーション創出型研究開発

国として今後取り組むべき現時点の課題を分類及び整理した「研究開発戦略マップ」において、イノベーションを創出する独創性や新規性に富む研究開発課題の提案に対して研究開発を委託

(2) 若手 ICT 研究者等育成型研究開発

ICT 分野の研究者として次世代を担う若手人材を育成することや、中小企業の斬新な技術を発掘するために、若手研究者又は中小企業の研究者（個人又はグループ）が提案する研究開発課題に対して研究開発を委託

(3) 電波有効利用促進型研究開発（第2回公募）

電波の有効利用をより一層推進する観点から、新たなニーズに対応した無線技術をタイムリーに実現するとともに、電波利用環境を保護するための技術の研究開発課題に対して研究開発を委託

① 先進的電波有効利用型

電波の有効利用に資する先進的かつ独創的な研究開発課題を公募

② 若手ワイヤレス研究者等育成型

若手 ICT 研究者等育成型研究開発に定める若手研究者又は中小企業の要件に該当する研究者が提案する電波の有効利用に資する先進的かつ独創的な研究開発課題を公募

(4) 地域 ICT 振興型研究開発

ICT の利活用によって地域貢献や地域社会の活性化を図るために、地域に密着した大学や、地域の中小・中堅企業等に所属する研究者が提案する研究開発課題に対して研究開発を委託

各プログラムの制度概要（第2回公募）

プログラム名	研究期間	単年度研究費（上限） （間接経費は別途配布）
ICT イノベーション創出型研究開発	フェーズⅠ：1か年度 フェーズⅡ：最長2か年度	フェーズⅠ：500万円 フェーズⅡ：3,000万円
若手 ICT 研究者等育成型研究開発	フェーズⅠ：1か年度(※) フェーズⅡ：最長2か年度	フェーズⅠ：300万円 フェーズⅡ：1,000万円
電波有効利用促進型研究開発		
先進的電波有効利用型	フェーズⅠ：1か年度 フェーズⅡ：最長2か年度	フェーズⅠ：500万円 フェーズⅡ：3,000万円
若手ワイヤレス研究者等育成型	フェーズⅠ：1か年度(※) フェーズⅡ：最長2か年度	フェーズⅠ：300万円 フェーズⅡ：1,000万円
地域 ICT 振興型研究開発	最長2か年度	1,000万円

(※)公募対象はフェーズⅠのみとなります。フェーズⅡの公募はできません。（第2回公募は朱書き）

